

こんなお悩み，ありませんか？

認知症初期集中支援チームがサポートします。

近所の一人暮らしのおばあちゃんが最近同じ話ばかり繰り返す。近くに頼れる親戚もいないみたいで心配…

父のものの忘れが多くなった。病院に行きたいけれど，本人は行きたくないと言っているし，どうしよう…

姑が最近同じ物を何度も買ってくるようになった。もしかしたら認知症かもって思うけれどどうすればいいの…？



自宅がゴミ屋敷状態。近隣との交流もほとんどなく，孤立している。医療や介護を勧めても，本人は必要性を全く感じていない。

認知症は早期発見・早期対応が大切です。

ご家族やお知り合いが認知症かもしれない…と悩んでいませんか？

認知症初期集中支援では，専門医を含む医療・福祉・介護のスタッフが早期に関わって，その人らしく生活ができるようサポートします。

悩むより，まずはご相談を！

早期発見・早期対応のメリット

- 認知症を引き起こす病気には，早めに治療すれば改善できるものもあります。
- 薬で症状を軽くしたり，進行を遅らせることが期待できる認知症もあります。
- 記憶や意思が明確なうちに本人自身がどうしたいのか考え，自分の意思を周りに伝えることができます。
- 治療や適切な接し方により良い状態が維持できれば，ご家族も落ち着いた生活を送ることができます。

無料・秘密厳守

相談窓口：南九州市 地域包括支援センター

Tel0993-56-1111（市役所川辺庁舎内）

受付時間：月～金曜日 8時30分～17時15分（祝日，年末年始は除く）

相談から支援までの流れ

Aさんの場合

○70代

○一人暮らし

○子どもは市外在住



周囲の気づき

最近物忘れが気になるけど認知症？
病院受診を勧めても行きたがらない。
受診した方が良いのかな・・・



家族

同じ事を聞いてきたり、会話がかみ
合わない事が増えたな。
生活は大丈夫かな。



地域住民

①相談

地域包括支援セン
ターへご相談くだ
さい。

②サポート

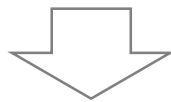
認知症初期集中支援チーム
によるサポートを行います。
(サポート期間は概ね6ヶ月)

③引き継ぎ

サポートの終了後も、支援が途切れな
いよう、主治医やケアマネージャーなどの
関係機関へ引き継ぎを行います。

認知症初期集中支援チームでこのような支援をします！

- 1 チーム員がご自宅に訪問して、ご本人の状態やお困りの状況などをお聞きします。
- 2 チーム員で一人ひとりの状況にあった支援の方向性や対応を検討します。
- 3 専門医等への受診や適切な介護サービスなどに繋がるよう、かかりつけ医や関係機関等と連携し支援をします。
- 4 認知症の症状や状況に応じた助言や、介護される方への対応の仕方等に関する支援をします。



その後のAさん・・・



認知症専門医受診後、介護認定の申請をし、介護保険サービスを利用しながら在宅
での生活を続けています。

民生委員を始め、地域の方にも見守りをお願いし、楽しみの畑仕事をして生活して
います。

この事業を受けて、専門医受診に繋がったり、医療・介護サービスが
開始されるようになった例も見られています。
まずは、お気軽にご相談下さい！！

